

事務事業名	介護保険認定関連処理事務		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	介護保険法
政策名	総合計画 07	社会保障システムの充実と健全な運営	所属部門	住民福祉 部 保健福祉 課	介護保険 係(グループ)
施策名	20	介護保険制度の充実	課長名	江口 久子	担当者名 武田 孝憲 (内578)
基本事業名			予算科目	会計 4 1 1 1 1	事業 介護保険事務管理事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 H12 年度 ~) (年度 ~ 年度)				

事業概要 介護保険サービスを受けるためには、被保険者の申請に基づき、保険者である町で要介護認定を受ける必要がある。被保険者からの認定申請に基づき、認定調査・主治医意見書を依頼し、介護認定審査会の資料を作成後、介護認定審査会へ審査判定を依頼する。審査判定結果を受領し、被保険者に結果通知及び被保険者証を送付する。	全体計画	(単位:千円)
	特定財源	
	一般財源	
	その他	
	事業費計 (A)	
人件費	正規職員従事人数	
	人件費計 (B)	
	トータルコスト(A)+(B)	

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 認定更新の案内・申請受付・認定調査依頼・主治医意見書作成依頼・一次判定による審査会資料作成・介護認定審査会へ審査判定依頼・審査判定結果の通知及び被保険者証の送付	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 要介護・要支援認定申請件数 件 イ 要介護等認定者数 人 ウ 介護保険サービス利用者数 人 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 65以上高齢者数 人 イ ウ 成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 要介護等認定者数 / 65歳以上高齢者数 % イ ウ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 適切な介護保険サービスの利用 % イ ウ
17年度計画 16年度と同様 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 65歳以上の1号被保険者及び40歳から64歳までの2号被保険者で特定疾病の基準を満たす者 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 要介護・要支援状態の者に必要な介護サービスを総合的・一体的に提供する。 結果(どんな結果に結び付けるのか) 要介護状態になっても、できる限り自立した日常生活を送ることが出来るようにする。	

(2) 総事業費・指標等の推移								
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円	354	149	250	240		
	特定財源	千円						
	一般財源	千円						
	その他	千円						
	事業費計 (A)	千円	354	149	250	240	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2		
	人件費計 (B)	千円	0	0	1,143	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	354	149	1,393	240	0	0
活動指標	ア	件	933	808	807	932		
	イ	人	522	557	594	605		
	ウ	人	405	432	457	466		
対象指標	ア	人	3665	3764	3879	3899		
	イ							
	ウ							
成果指標	ア	%	14.2	14.8	15.3	15.5		
	イ							
	ウ							
上位成果指標	ア	%						
	イ							
	ウ							

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 介護保険制度の施行に基づき平成12年度から実施。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 65歳以上人口は、平成12年4月の3,289人から、平成17年4月に3,882人と18.0%増加しており、認定者数も371人から598人と61.2%増加している。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由]	3 改革・改善方向の部へ 高齢者保健福祉対策を推進する点から介護保険制度の充実により、健康でおもいやりのあるまちづくりに繋がる。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由]	3 改革・改善方向の部へ 法令により定められた事務である。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由]	3 改革・改善方向の部へ 法令により現行制度の対象等が定められている。介護保険制度見直しの中で、対象者の拡大等が議論されている。
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ 新規申請の段階で相談業務を実施しており、現在の状況等も把握し申請に至っている。家族等からの申請に対する意向が強い場合には、拒否できないことから受理せざる終えない。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 → 【問題解決策】 →	3 改革・改善方向の部へ 法令により定められた事務である。
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない → [理由]	法令により定められた事務である。
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した → 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない →	【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 → 【問題解決策】 →	3 改革・改善方向の部へ 認定期間の延長等により、更新申請の回数が減少しており、今年度から認定期間2年の取扱いを見直したことで、事業費の削減に繋がっている。
	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] →	現行でも更新者について事業所による代行申請などの手続を依頼を実施し、所用時間の短縮を図っている。
公平性 評価	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] →	3 改革・改善方向の部へ 介護保険制度において、無償と規定されている。

3 改革・改善方向の部(PLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持				低下	×		×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			×																		
	維持																					
	低下	×		×																		

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？